(2-1)

News Release

はるやま商事株式会社 マーケティング部 部長 横山 健一郎 係長 野田 恵美子

報道関係各位

2011年 2月 10日

はるやま商事全店 iPad 導入について

はるやま商事株式会社(本社:岡山県岡山市、代表取締役社長:治山正史)は、アップル社により開発、及び販売されているタブレット型コンピューターiPadを 2011年2月17日より全店(365店舗:紳士服はるやま・紳士服マスカット・P.S.FA・フォーエル・ミリオンカラッツ)に導入することを決定しました。

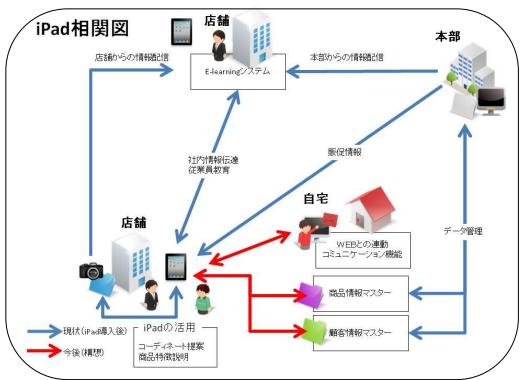
紳士服専門店として成長を遂げてきた当社は、更なる飛躍を求めて 2010 年 11 月 12 日に中期経営計画を発表しました。計画の中核として事業基盤の強化があり、その具体策として iPad を導入し、販売・教育・事務管理等の業務効率化、及び上質化を目指します。

具体的な活用方法として、接客時に静止画や動画の商品画像で商品特徴やコーディネート提案を実施し、お客様がよりリアルに利用状態をイメージすることで効果的に情報訴求を図ります。また、従業員教育の観点から新たなeラーニングシステムを構築し、接客力の向上や情報伝達スピードの効率化に繋げていく予定です。これらが、本部一括方式で配信される情報と各店舗が個別発信する情報の二軸で構成されており、全国チェーン店のスケールメリットと地域特性に合う新鮮な情報提供を融合させながらお客様のニーズに答えていく方針です。

企業における iPad の活用は様々な角度から実験が試みられておりますが、アップル社特有のシステムと既存稼働中のシステムとの齟齬から開発技術や費用面から困難とされておりました。今回の計画では、まず情報配信を最優先し、運営のノウハウを蓄積しつつ、顧客情報マスターや商品情報マスターと互換する仕組みを構築し、更なる利便性の追求を図ります。これらは、単なる「目新しい販促物」から「必要不可欠な店舗運営ツール」へと進化することと確信し、一気に 1,000 台を超える全店導入が実現しました。今後は、アプリケーション開発や特性を生かしたwebとの連動、更にはSNSを利用したコミュニケーション機能も計画しており、小売業の概念を覆す新機軸の販売オペレーションシステム構築へと展開を進めて参ります。

【実験段階の販売風景】





【お問い合わせ先】

東京都新宿区西新宿 1-6-1 新宿エルタワー4F

03 - 5909 - 8450

はるやま商事株式会社

マーケティング部 部長 横山 健一郎